

野村流音楽協会 第92回定期総
会資料抄録 平成28年5月15日

admin

第92回 定期総会

平成 28 年 5 月 15 日 (日)



琉球古典音楽 野村流音楽協会

協会本部：〒 904-0304 読谷村楚辺 1499-2
携帯電話 090 - 5728 - 3340
TEL・FAX (098) 956 - 7689

事務局：〒 905-0005 名護市為又 300-3
携帯電話 090 - 6857 - 1445
TEL・FAX (0980) 54 - 6443

協会 WEB <http://nok-okinawa.jp>
協会 EMAIL head@nok-okinawa.com

第92回 定期 総 会

平成 28 年 5 月 15 日（日）正午 12 時
浦添市てだこ市民交流室

会 順

司会……………糸数昌治事務局長

- | | |
|-------------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 開会のことば | 平良 薫 副 会 長 |
| 2. 会長あいさつ | 神田米三 会 長 |
| 3. 免許状授与 | 神田米三 会 長、平良薫副 会 長、長浜眞勇副 会 長 |
| 4. 免許取得者代表あいさつ | 磯 田 康 俊 |
| 5. 激励のことば | 神田米三 会 長 |
| 6. 審議（議長は会長、会則第 12 条第 2 項） | 神田米三 会 長 |
| (1) 平成 27 年度事業並びに会務報告 | 松川治美 書 記 |
| (2) 平成 27 年度決算報告 | 仲間 稔 会 計 |
| (3) 会計監査報告 | 宮里孝夫 監 事 |
| (4) 平成 28 年度事業並びに会務計画（案） | 宮城勝秀 書 記 |
| (5) 平成 28 年度予算（案） | 仲間 稔 会 計 |
| (6) 役員承認 | 糸数昌治事務局長 |
| 7. 感謝状贈呈 | 神田米三 会 長 |
| 名嘉山精健氏、内間安勇氏、小渡良盛氏
平良 薫 氏、松川治美氏、仲間 稔 氏 | |
| 8. 会長離任あいさつ | 神田米三前 会 長 |
| 9. 会長就任あいさつ | 長浜眞勇新 会 長 |
| 10. 来賓祝辞 | 富田 詢 一 琉球新報社社 長
山田 和 子 琉球箏曲興陽会 会 長 |
| 11. 閉会のことば | 宮城勝秀副 会 長 |

演 奏 節 組

- 御前風一鎖（ごえん節）
- 謝敷節・金武節・港原節・出砂節・辺野喜節
- 独 唱

二 揚	干 瀬 節	歌・三線	久手堅 玲 奈	箏	仲 松 陽 子
	散 山 節	歌・三線	真 喜 志 拡	箏	伊 志 嶺 香 織
	仲 風 節	歌・三線	松 川 慶 介	箏	徳 村 鈴 江
本調子	仲 間 節	歌・三線	照 屋 早 月	箏	木 村 有 希
	仲 村 渠 節	歌・三線	仲 村 渠 達 也	箏	吉 村 直 美
	赤 田 風 節	歌・三線	喜 納 吏 一	箏	首 里 清 美

- 揚作田節・東里節・赤田花風節
- 立雲節

目 次

1	平成 27 年度事業並びに会務報告	1
2	平成 27 年度決算報告書	
	(1) 一般会計収支決算書	14
	(2) 一般会計予算外収支及び雑収入(寄付金)明細	15
	(3) 創立 90 周年記念事業決算書	17
	(4) 第 30 回組研・舞研合同発表会決算書	18
	(5) 第 9 回琉楽奨励賞収支決算書	19
	(6) 工工四等事業収支決算書	20
	(7) 財産目録	21
3	事業並びに会務、会計監査報告書	22
4	平成 28 年度事業並びに会務計画(案)	23
5	平成 28 年度予算(案)	
	(1) 一般会計予算(案)	28
	(2) 第 31 回組研・舞研合同発表会予算(案)	29
	(3) 第 10 回琉楽奨励賞予算(案)	30
6	支部別会員数	31
7	役員・各種委員会委員等	
	(1) 本部役員・事務局員	33
	(2) 理事・監事	34
	(3) 支部役員	36
	(4) 各種委員会	41
	(5) 師範会指導者及び幹事	42
	(6) 教師研修会指導者及び役員	43
	(7) 組踊地謡研修部指導者及び役員	43
	(8) 舞踊地謡研修部指導者及び役員	43
	(9) 野村流合同協議会委員	44
8	琉球古典音楽野村流音楽協会会則	45
9	慶弔規程	49
10	琉球古典音楽「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」規程	50
11	免許審査規程	51
12	琉球古典音楽野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部規程	54
13	旅費に関する規程	57
14	表彰に関する規程	58
15	工工四監修・編集・校正等に関する要綱	59
16	資料収集編集委員会設置要綱	61
17	琉楽奨励賞応募要項	63
18	平成 27 年度師範・教師免許合格者	67
19	組研・舞研修了者	69
20	平成 27 年度琉楽奨励賞合格者	70
21	平成 27 年度第 50 回古典芸能コンクール受賞者	72
22	歴代会長一覧表	74

平成 27 年度事業並びに会務報告

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

年度初めに計画されました諸行事は、役員並びに会員各位のご理解とご協力により遅滞なく執行され、一応の成果をおさめることができました。各位のご協力に対して感謝申し上げますとともに、以下主なものを記してご報告申し上げます。

月	日	曜	時間	事 項
4	4	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇平成 26 年度事業並びに会務報告について ◇平成 26 年度一般会計・特別会計の決算について ◇会計監査報告について ◇平成 27 年度一般会計・特別会計予算(案)について ◇免許審査規程の一部改正(案)について ◇沖縄県かりゆし公演応募について 工工四「特集」印刷について
5	日	10:30	◎組踊研修会 場所:北谷町老人福祉センター ◇組踊:護佐丸敵討 ◇斉唱:かぎやで風節、天川節 ◇指導者:照屋勝義	
8	水	13:30	◎工工四編集・校正委員会(以下編集・校正委員会とする)	
11	土	12:00	◎平成 26 年度会計監査 場所:ブルースカイレストラン	
12	日	10:00	◎第 136 回 教師研修会 場所:嘉手納町福祉センター ◇御前風一鎖(かぎやで風節、恩納節、長伊平屋節、中城ハンタ前節、こてい節、今風節、中作田節、干瀬節、子持節、散山節、よしやいなう節) ◇指導者:比嘉謙次	
5	水	13:30	◎編集校正委員会 場所:北谷ニライセンター ◇「中巻」の所要時間と「脈」について	
18	土	14:00	◎第 1 回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇平成 26 年度事業並びに会務報告について ◇平成 26 年度一般会計・特別会計の決算について ◇会計監査報告について ◇平成 27 年度事業並びに会務計画(案)について ◇平成 27 年度一般会計・特別会計予算(案)について ◇免許審査規程の一部改正(案)について ◇沖縄県かりゆし公演応募について 報告 ◇琉球古典音楽の冠について ◇定期総会での感謝状、表彰状の贈呈について ◇第 91 回定期総会の会場「那覇料亭」から「浦添市てだこ市	

月	日	曜	時間	事 項
				民交流室」変更
4	19	日	10:00	◎舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町福祉センター ◇作田之踊、若衆こてい節、四ツ竹、上り口説、下り口説、 若衆揚口説、天川之踊、稲まづん節の踊、取納奉行、 黒島口説、加那ヨ一天川 ◇指導者:佐久田朝雄
	22	水	17:00	◎臨時執行部会 場所:うおうお亭 議題 ◇琉球古典音楽の冠について ◇定期総会での感謝状、表彰状の贈呈について 報告 ◇沖縄県かりゆし公演応募について ◇琉球箏曲興陽会ロスアンゼルス支部創立50周年記念公演賛 助出演について
	22	水	18:00	◎第51回琉球フェスティバル 場所:名護市民会館 読谷、石川、名護、今帰仁、本部各支部
	24	金	18:00	◎第51回琉球フェスティバル 場所:沖縄市民会館 那覇、浦添、宜野湾、北谷、コザ、具志川、嘉手納各支部
	25	土	14:00	◎第1回 相談役・理事会の開催 ◇平成26年度事業並びに会務報告について ◇平成26年度決算報告について ◇免許審査規程の一部改正(案)について ◇野村流音楽協会会則に琉球古典音楽の冠を付けること について
5	2	土	13:00	◎執行部会 場所:A&W ◇野村安趙師ほか先師の方々への報告 ◇第91回定期総会 ◇理事の交代について ◇師範会の幹事について ◇かりゆし公演について ◇第3回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテストの協賛に ついて
	3	日	10:30	◎組踊研修会 場所:北谷老人福祉センター ◇組踊:護佐丸敵討、孝行之巻 ◇斉唱:瓦屋節之踊 ◇指導者:島袋英治
	10	日	10:00	◎舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町福祉センター ◇伊野波節之踊、江佐節、かせかけ之踊、湊くり節 (中作田節、高離節) 花風之踊、本嘉手久節之踊、浜千鳥之踊、前之浜之踊、 固み節(屋慶名コハデサ節)加那ヨ一天川、 ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆
	11	月	14:00	◎執行部会 場所:A&W

月	日	曜	時間	事 項															
				議題 ◇沖縄県無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保存会の役員、 総会について															
5	11	月	14:00	◇沖縄県芸能連盟功労者推薦について 内間安勇、宮里究一、宮里孝夫 ◇創立 90 周年記念誌の印刷契約について ◇組踊研修部の教本について ◇浦添支部設立 40 周年記念公演の祝辞依頼について ◇コザ支部 第 63 回定期総会来賓祝辞について															
	13	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇中巻															
	16	土	11:00	◎野村流先師顕彰碑参拝 場所:旭ヶ丘公園内															
	17	日	12:00	◎第 91 回定期総会 場所:浦添市てだこ市民交流室 1. 開会のことば・・・・・・・・・・平良薫副会長 2. 会長あいさつ・・・・・・・・・・神田米三会長 3. 免許状授与神田米三会長・平良薫副会長・長浜眞勇副会長 4. 免許取得者代表あいさつ・・・・・・・・伊波泉希 5. 激励のことば・・・・・・・・・・神田米三会長 6. 審議（議長は会長・会則第 12 条 2 項）.....神田米三会長 (1) 平成 26 年度事業並びに会務報告.....宮城勝秀書記 (2) 平成 26 年度決算報告.....仲間稔会計 (3) 会計監査報告.....内間安勇監事 (4) 平成 27 年度事業並びに会務計画（案）松川治美書記 (5) 平成 27 年度予算（案）.....仲間稔会計 (6) 免許審査規程の一部改正（案）.....糸数昌治事務局長 (7) 会則の一部改正（案）.....糸数昌治事務局長 7. 感謝状の贈呈・・・・・・・・・・神田米三会長 感謝状.....宮里孝夫・宮里究一 8. 来賓祝辞.....富田詢一 琉球新報社社長 中島絹枝 琉球箏曲興陽会会長 9. 閉会のことば・・・・・・・・・・長浜眞勇副会長 演奏節組 1. 御前風一鎖（ごえん節） 2. 謝敷節・金武節・出砂節・港原節・辺野喜節 3. 独唱 二揚 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>干瀬節</td> <td>歌三線</td> <td>中島美幸</td> <td>箏</td> <td>平良尚子</td> </tr> <tr> <td>散山節</td> <td>歌三線</td> <td>翁長篤司</td> <td>箏</td> <td>兼本康輝</td> </tr> <tr> <td>仲風節</td> <td>歌三線</td> <td>座間味大斗</td> <td>箏</td> <td>安富祖和枝</td> </tr> </table> 本調子	干瀬節	歌三線	中島美幸	箏	平良尚子	散山節	歌三線	翁長篤司	箏	兼本康輝	仲風節	歌三線	座間味大斗	箏	安富祖和枝
干瀬節	歌三線	中島美幸	箏	平良尚子															
散山節	歌三線	翁長篤司	箏	兼本康輝															
仲風節	歌三線	座間味大斗	箏	安富祖和枝															

月	日	曜	時間	事 項															
				<table border="1"> <tr> <td>仲 間 節</td> <td>歌三線</td> <td>城 間 恵</td> <td>箏</td> <td>奥原幸子</td> </tr> <tr> <td>仲村渠節</td> <td>歌三線</td> <td>糸数くるみ</td> <td>箏</td> <td>伊波治代子</td> </tr> <tr> <td>赤田風節</td> <td>歌三線</td> <td>伊計秀子</td> <td>箏</td> <td>豊嶋友子</td> </tr> </table>	仲 間 節	歌三線	城 間 恵	箏	奥原幸子	仲村渠節	歌三線	糸数くるみ	箏	伊波治代子	赤田風節	歌三線	伊計秀子	箏	豊嶋友子
仲 間 節	歌三線	城 間 恵	箏	奥原幸子															
仲村渠節	歌三線	糸数くるみ	箏	伊波治代子															
赤田風節	歌三線	伊計秀子	箏	豊嶋友子															
5	17	日	12:00	4. 揚作田節・東里節・赤田花風節 5. よしゃいなう節															
	23	土	14:00	◎師範会 場所:北谷老人福祉センター ◇かぎやで風節、長伊平屋節、伊江節一鎖(伊江節、世栄節、垣花節、揚沈仁屋久節)、長ちゃんな節、伊集早作田節、通水節、仲村渠節、赤田風節、今風節、中作田節															
	24	日	11:00	◎第76回琉球箏曲興陽会定期総会並びに演奏会 場所:料亭「那覇」															
	25	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇各支部(県外・海外)事務局との連携について															
	31	日	18:00	◎執行部会 場所:嘉手納福祉センター 議題 ◇沖縄県無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」伝承者の推薦について															
6	6	土	14:00	◎執行部会 場所:北谷ニライセンター 議題 ◇沖縄県無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」伝承者推薦について ◇その他															
	7	日	10:30	◎組踊研修会 場所:嘉手納町総合福祉センター ◇組踊:孝行の巻、執心鐘入 ◇斉唱:柳節之踊、加那ヨ一天川 ◇指導者:照屋勝義															
	10	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇工工四「中巻」校正															
	13	日	14:00	◎第2回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇沖縄県無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」伝承者推薦について 協 会:46名 保存会:40名 伝音協:20名 統絃会:0名 器楽:若干名 ◇第51回こども舞踊大会の出演について 7月22日(水)名護市民会館、28日(火)沖縄市民会館															
	18	木	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター															
	19	金	19:00	◎かりゆし芸能公演「めずらしきが花」 場所:国立劇場おきなわ小劇場 ◇主催:公益財団法人沖縄県文化振興会															

月	日	曜	時間	事 項
				◇出演:野村流音楽協会 ◇演目:琉球講談「宜湾親方」・斉唱・独唱(仲風節・世渡節) ・舞踊3題
	21	日	10:00	◎舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町総合福祉センター
6	21	日	10:00	◇諸屯節之踊、八重瀬の万歳、瓦屋節之踊、なるく節、 鳩間節、谷茶前、貫花、芋引之踊、むんじゅる、 加那ヨ一天川 ◇指導者:佐久田朝雄
			14:00	◎県指定無形文化財伝統音楽野村流保存会総会 場所:北谷町商工会ホール
	22	月	18:30	◎沖縄全戦没者追悼式前夜祭 場所:沖縄平和祈念堂 神田米三会長、平良薫副会長、長浜眞勇副会長
	27	土	14:00	◎第9回 琉楽奨励賞抽選会 場所:北谷町商工会ホール □銅賞:120名 □銀賞:57名 □金賞:41名 □会長賞:35名 合計:253名
7	4	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷ニライセンター 議題 ◇平成27年度沖縄県文化功労者推薦について ◇琉球古典音楽湛水流保存会創立55周年記念式典・公演の 後援依頼 ◇琉楽奨励賞について ◇その他
	5	日	10:30	◎組踊地謡研修部定例研修 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:かせかけ之踊、黒島口説、執心鐘入、銘苺子 ◇指導者:島袋英治
	8	水	13:30	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇「舞踊第2巻」取納奉行歌詞について
	12	日	10:00	◎第137回 教師研修会 場所:嘉手納町総合福祉センター ◇伊江節、世栄節、垣花節、揚沈仁屋久節 ◇舞踊「上り口説、作田節、浜千鳥節」 楽典、ちゃんな節、大兼久節、東細節、仲風節、述懐節、 立雲節 ◇指導者:大城朝徳
	13	月	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町A&W ◇「中巻」作田節の歌詞について
	16	木	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター
	19	日	10:00	◎舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町福祉センター ◇稲まづん節之踊、固み節、取納奉行、前の花之踊、 揚作田之踊、谷茶前、若衆揚口説、海のちんぼうら、 黒島口説 ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆
	20	月	10:00	◎第9回琉楽奨励賞銅賞審査 場所:北谷町カナイホール ◇審査員:宮里宏(那覇) 上原政市(浦添) 仲村智(宜野湾)

月	日	曜	時間	事 項
				山田義夫（北谷）儀保明美（具志川）
	21	火	10:00	◎第9回琉楽奨励賞銀賞審査 場所:北谷町カナイホール ◇審査員:比嘉勝（読谷）金城光信（コザ）吉元和男（名護） 吉野久一（石川）上間肇（今帰仁）比嘉弘（本部）
7	22	水	10:00	◎第9回琉楽奨励賞金賞審査 場所:北谷町カナイホール ◇審査員:名嘉山精健（那覇）新垣和則（浦添） 玉城巖（宜野湾）松田盛（北谷） 崎濱秀光（嘉手納）兼島兼良（具志川）
			18:00	◎こども舞踊大会 場所:名護市民会館 読谷、石川、名護、今帰仁、本部各支部
	23	木	10:00	◎第9回琉楽奨励賞会長賞審査 場所:北谷町カナイホール ◇審査員:佐久田朝雄（コザ）新地孝一（読谷） 平良春吉（石川）吉元博昌（名護）内間清彦（本部） 島袋勝治（今帰仁）
	27	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇協会 Web 掲載事項関連について
	28	火	18:00	◎こども舞踊大会 場所:沖縄市民会館 那覇、浦添、宜野湾、北谷、コザ、具志川、嘉手納各支部
	29	水	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町A&W ◇「中巻」確認作業
8	1	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇師範会の指導助言者について 照屋勝義、金城正助、座安盛善、諸見川和男、比嘉謙次、 大城朝徳 ◇平成27年度沖縄県伝統芸能公演等鑑賞促進事業補助金の 募集について ◇琉球箏曲興陽会ロスアンゼルス支部創立50周年記念公演 賛助出演について ◇組踊研修部の教本について
	2	日	10:30	◎組踊研修会 場所:嘉手納町総合福祉センター ◇組踊:護佐丸敵討、女物狂 ◇斉唱:稲まづん節之踊、黒島口説 ◇指導者:照屋勝義
	8	土	14:00	◎第3回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇琉球箏曲興陽会ロスアンゼルス支部創立50周年記念公演 賛助出演について ◇教師・師範免許状組織名について 報告及び協力願い ◇沖縄県指定無形文化財保持者候補について 沖縄伝統音楽野村流保持者候補20名 ◇師範会の指導助言者について

月	日	曜	時間	事 項
				照屋勝義、金城正助、座安盛善、諸見川和男、 比嘉謙次、大城朝徳 ◇第15回「箏の日」の動員について ◇琉楽奨励賞表彰式・激励公演について ◇第30回組・舞研修部合同発表会について
	12	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター
8	12	水	13:00	「舞踊第2巻」金細工の歌詞について
	16	月	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター 「舞踊第2巻」金細工の歌詞について
	22	土	14:00	◎師範会 場所:北谷老人福祉センター ◇かぎやで風節、長伊平屋節、つなぎ節、はいちょう一鎖 (本田名節・真福地のはいちょう節・高禰久節)、 本調子仲風節、述懐節、石ん根の道節、本伊平屋節、 十七八節、本花風節
9	5	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇組踊研修部の教本について ◇組・舞研修部合同発表会リハーサルについて
	6	日	10:30	◎組踊地謡研修部定例研修 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:稲まづん節之踊、黒島口説、護佐丸敵討、女物狂 ◇指導者:島袋英治
	9	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇「舞踊第2巻」金細工歌詞
	13	日	13:30	◎県指定無形文化財伝統音楽野村流保存会 場所:沖縄市民会館中ホール ◇長ちゃんな節、伊集早作田節、長伊平屋節、東江節、 本調子仲風節
	14	月	12:00	◎野村流合同協議会定期総会 場所:ブルースカイレストラン
	20	日	10:00	◎第358回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆 ◇演目:稲まづん節・黒島口説、むんじゅる節、 揚作田・固み節、前之浜、若衆揚口説、取納奉行、 川平節、谷茶前節
	28	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇メーリングリストの全委員による括用について ◇第91回総会資料のWeb掲載について
	30	水	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町A&W ◇組踊「朝薫五番」について
10	4	日	14:00	◎第30回組・舞研修部合同発表会 場所:うるま市芸術劇場響ホール ◇組踊「女物狂・護佐丸敵討」舞踊外
	7	水	10:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
				議題 ◇平成 27 年度教師・師範申込受付締切り及び実技審査日について ◇教師・師範の審査委員委嘱について ◇伊差川世瑞師の胸像について 報告 ◇琉球新報ホールのお別れ会について
10	7	水	10:00	◇第 19 回新春を寿ぐ「歌い初め・舞初め華舞台」 ◇岡田輝雄の書籍の贈呈について
	10	土	14:00	◎第 4 回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇平成 27 年度教師・師範申込受付締切り及び実技審査日について ◇教師・師範の審査委員委嘱について ◇伊差川世瑞師の胸像について(状況説明) 報告 ◇琉球新報ホールのお別れ会について ◇第 19 回新春を寿ぐ「歌い初め・舞初め華舞台」 ◇岡田輝雄の書籍の贈呈について ◇沖縄県空手連合会からの出演依頼について ◇教師・師範免許状の団体名記載仕方について ◇新報芸能祭のリハーサルについて
	11	日	10:00	◎第 138 回教師研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇本田名節、真福地のはいちょう節、揚高福久節、 ◇舞踊曲「若衆こてい節、ゼイ、本貫花」 長ちゃんな節、伊集早作田節、白鳥節、着付け講習 ◇指導者:比嘉謙次
	14	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇「舞踊第 2 巻」校正
	18	日	10:00	◎第 359 回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇柳節之踊、花笠踊、久志の万歳、しゅんだふ節、 本花風之踊、金細工、汀間とう、女こてい節、黒島口説 ◇指導者:佐久田朝雄
	19	月	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町 A&W ◇「中巻」校正
	24	土	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町 A&W ◇最終として監修委員会へ
	26	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇メーリングリストの活用について ◇各支部(県外・海外)・研修部・事務局との連携について
	28	水	10:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷 A&W ◇組踊「朝薫五番」校正
			13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
				◇組踊「朝薫五番」 ◇各説の拍子・分脈は取る事を監修委員会に提案する
11	1	日	10:30	◎組踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:銘苺子、万歳敵討、本貫花之踊、金細工 ◇指導者:島袋英治
	7	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇名護支部第20回定期演奏会の後援依頼について
11	7	土	13:00	◇新報社主催 戦後70周年企画「琉球芸能」特別公演の後援依頼について ◇宮城流豊舞会家元宮城豊子芸歴70周年記念チャリティー公演の依頼について ◇その他
	11	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター
	15	日	10:00	◎第360回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:諸屯節之踊、揚作田之踊、本貫花之踊、松竹梅一鎖、仲里節、高平良万歳之踊、ゼイ踊り、加那ヨ一天川 ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆
	18	水	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇「中巻」監修
	21	土	14:00	◎臨時執行部会 場所:浦添市ハーモニーセンター 議題 ◇県文化功労被表彰者(諸見川氏)の祝賀会について ◇工工四特集印刷について、その他
	25	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇組踊「朝薫五番」
	26	木	18:00	◎第50回琉球古典芸能祭 場所:琉球新報ホール 那覇、浦添、宜野湾、北谷、コザ、具志川、嘉手納各支部
	28	土	14:00	◎第3回師範会 場所:北谷町老人福祉センター ◇演目:かぎやで風、長伊平屋節、東細節、永良部節、昔嘉手久節、稲まづん節、長ちゃんな節、伊集早作田節、比屋定節、本赤田花風節、茶屋節、すき節
	30	月	18:00	◎第50回琉球古典芸能祭 場所:琉球新報ホール 読谷、石川、名護、今帰仁、本部各支部
12	5	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇文化庁長官表彰(照屋勝義氏)について ◇第9回伝統音楽野村流伝承者発表会について ◇その他
	6	日	10:00	◎組踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:二揚独唱会 着付け講習会 忘年会 ◇指導者:照屋勝義、島袋英治 ◇講師:小池則夫(着付け)
	9	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
				◇「舞踊第2巻」
	12	土	14:00	◎第5回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇文化庁長官表彰(照屋勝義氏)、 県文化功労賞(諸見川和男氏)の祝賀会について ◇第9回伝統音楽野村流伝承者発表会について ◇創立90周年記念誌の申込について
	16	水	17:00	◎照屋勝義氏(文化庁長官賞)、諸見川和男氏
12	16	水	17:00	(県文化功労賞)受賞祝賀会 場所:総合結婚式場ジュビランス
	17	木	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター
	20	日	10:00	◎第361回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:諸屯節之踊、作田節之踊、かせかけ之踊、柳節之踊、 天川節の踊、本嘉手久節之踊、芋引き踊、瓦屋節之踊、 伊野波節之踊、むんじゅる、加那ヨ一天川 ◇指導者:佐久田朝雄
	21	月	12:00	◎琉球箏曲興陽会新役員と交流会 場所:北谷町サンエー内 和風亭
	23	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇組踊「朝薫五番」
	28	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター
1	5	火	10:00	◎年始挨拶廻り ◇沖縄県教育庁文化課・県文化観光部文化振興課 マスコミ各社
	9	土	13:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇平成27年度 教師・師範申込受付締切り及び実技審査日 について ◇教師・師範の審査委員委嘱(案)について ◇役員改正について 報告 ◇創立90周年記念誌の申込について
	10	日	10:30	◎組踊地謡研修部定例研修 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:かぎやで風節、恩納節、辺野喜節、中城はんた前節、 こてい節、天川節の踊、金細工、手水の縁、花売の縁 ◇指導者:照屋勝義
			10:00	◎第139回 教師研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:かぎやで風節、揚作田節、東里節、赤田花風節 若衆こてい節、ぜい、本貫花、仲節、百名節 ◇指導者:大城朝徳
	13	水	19:00	◎琉球新報社主催「新春を寿ぐ」 場所:沖縄県立武道館
	17	日	10:00	◎第362回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター

月	日	曜	時間	事 項
				◇演目:かぎやで風節、恩納節、こてい節、 瓦屋節之踊、本花風之踊、護身の舞 柳節之踊り、むんじゅる・潮路・海に生きる 作田節之踊・しゅんだう節之踊・月に語ら ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆
	20	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇舞踊第2巻」・舞踊第1巻」前の浜の謡い方について
	21	木	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター
1	21	木	13:30	◇「工工四」全巻の所要時間の表記について
	27	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇組踊「朝薫五番」 銘苺子
	30	土	13:00	第6回幹事会 場所:浦添市社会福祉センター ◇工工四印刷業務内容見直しについて
			14:00	◎第2回相談役・理事会 場所:浦添市社会福祉センター 議題 ◇平成27年度 教師・師範申込受付締切り及び実技審査日について ◇教師・師範の審査委員委嘱(案)について ◇役員改正について 報告 ◇創立90周年記念誌の申込について ◇伊差川世瑞師の胸像について(状況説明)
2	6	土	11:00	◎執行部会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇第10回琉楽奨励賞要綱について ◇会計監査、新年度の組・舞研修部の応募について ◇記念誌の配布先、公印の作成 報告 ◇組・舞研修部の修了式 ◇宜野湾支部創立60周年記念式典及び祝賀会 ◇名護支部第20回定期発表会 ◇第24回琉歌漫步
			13:30	◎第7回幹事会 場所:北谷町ニライセンター 議題 ◇第10回琉楽奨励賞要綱について
	7	日	10:30	◎組踊地謡研修部定例研修 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:天川節の踊、金細工、手水の縁、花売の縁 ◇指導者:島袋英治
	10	水	13:00	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇舞踊第2巻」金細工について
	17	水	13:00	◎工工四校正委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇組踊「朝薫五番」 孝行の巻について
	18	木	13:30	◎監修委員会 場所:北谷町ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
	21	日	10:00	◎第 363 回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:伊野波節之踊、本嘉手久之踊、響ぬ高離島 天川之踊、芋引き之踊、常盤柳 諸屯節之踊、かせかけ之踊、加那ヨ一天川 ◇指導者:佐久田朝雄
	22	月	18:30	◎資料収集編集委員会 場所:北谷町ニライセンター ◇メーリングリストの全委員等による活用について ◇各支部(県外・海外)・協会研修部・事務局との連携について
2	27	土	10:00	◎平成 27 年度教師・師範免許書類審査 場所:沖縄市農民研修センター
			14:00	◎平成 27 年度教師・師範免許抽選会 場所:沖縄市農民研修センター
			14:00	◎第 4 回師範会 場所:北谷町老人福祉センター ◇かぎやで風、こはでさ節一鎖(踊りこはでさ節、 赤さこはでさ節、宮城こはでさ節、屋慶名クハデサ節、 仲節、柳節一鎖(柳節、天川節、ちるりん節)、昔蝶節、 あがさ節
3	6	日	10:30	◎組踊地謡研修部定例研修 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇演目:天川節の踊、金細工、手水の縁、花壳の縁 ◇指導者:島袋英治
			14:00	◎舞踊地謡研修部の自主公演 場所:うるま市石川会館 ◇演目:古典舞踊七踊り外
	9	水	12:00	◎執行部会 場所:北谷 A&W 議題 ◇創立 90 周年記念事業実行委員会解散式について
	9	水	13:30	◎編集・校正委員会 場所:北谷町ニライセンター
	12	土	13:00	◎第 33 回組踊研修部自主公演「えにし」リハーサル
	13	日	14:00	◎第 33 回組踊研修部自主公演「えにし」本番 場所:うるま市石川会館 ◇演目:花壳の縁・手水の縁、外舞踊
	20	日	10:00	◎第 364 回舞踊地謡研修会 場所:嘉手納町社会福祉センター ◇長者の大主 獅子舞 午後 総会 ◇指導者:平良盛勇、銘苺盛隆
	22	火	10:00	◎平成 27 年度 教師免許実技審査 場所:沖縄市農民研修センター ○審査員:崎濱秀光、久場良昌、山城正俊、銘苺良光、 兼島兼良、金城光信、吉元博昌、銘苺盛隆、 内間悦子、新地孝一 □歌・三線:30 名 □課題曲:ちゃんな節・干瀬節
	23	水	10:00	◎平成 27 年度 教師免許実技審査

月	日	曜	時間	事 項
				<p>場所: 沖縄市農民研修センター</p> <p>○審査員: 崎濱秀光、久場良昌、山城正俊、銘苺良光、兼島兼良、金城光信、吉元博昌、銘苺盛隆、内間悦子、新地孝一</p> <p>□歌・三線: 18名</p> <p>□課題曲: ちゃんな節・干瀬節</p>
	24	木	10:00	<p>◎平成 27 年度 師範免許実技審査</p> <p>場所: 沖縄市農民研修センター</p> <p>○審査員: 比嘉恒夫、山田義夫、名嘉山精健、内間安勇、小渡良盛、比嘉康夫、金城繁、佐久田朝雄、松田博治、松田盛重、崎原盛勇、知念久光</p>
3	24	木	10:00	<p>□歌・三線: 25名 □課題曲: 仲節</p> <p>□笛(教師): 4名 □笛(師範): 1名</p> <p>□胡弓(教師): 3名</p> <p>□笛・胡弓 課題曲: 作田節(教師) 茶屋節(師範)</p>
	26	土	13:00	<p>◎平成 27 年度 教師・師範免許実技審査 (関西支部)</p> <p>場所: 大正沖縄会館</p> <p>○審査員: 仲村英芳、上原淳、平川良孝、金城永徳、金城茂、新城永文、前田傳松</p> <p>○立会人: 宮城勝秀書記</p> <p>□歌・三線: (教師)3名 (師範)3名</p>
	27	日	13:00	<p>◎平成 27 年度 教師・師範免許実技審査 (関東支部)</p> <p>場所: 沖縄県々人会館</p> <p>○審査員: 小那覇安睦、仲宗根修、宮城勉、五木田秀夫、前田幸男、宗岡高</p> <p>○立会人: 宮城勝秀書記</p> <p>□歌・三線: (教師)4名 (師範)2名</p> <p>◎平成 27 年度 教師・師範免許審査 (海外支部)</p>
			18:00	<p>◎沖縄県伝統音楽野村流保存会 平成 27 年度 (第 9 回) 伝承者研修発表会</p> <p>場所: 読谷村文化センター</p>
	31	木	18:30	<p>◎創立 90 周年記念事業実行委員会解散式</p> <p>場所: 浦添市社会福祉センター</p>

平成28年度事業並びに会務計画（案）

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

年間を通して、基本的に定例的に開催されるもの。

- 執行部会（毎月第1土曜日）・幹事会（偶数月の第2土曜日）
- 教師研修会（3ヶ月に1回で第2日曜日）4月・7月・10月・1月
- 師範会（3ヶ月に1回で第4土曜日）5月・8月・11月・2月
- 組踊地謡研修会（毎月第1日曜日）
- 舞踊地謡研修会（毎月第3日曜日）
- 各種委員会
 - 工工四監修委員会（毎月第3木曜日）
 - 工工四編集校正委員会（組踊）（毎月第1水曜日）
 - 工工四編集校正委員会（上巻・中巻・下巻・続巻・特集）（毎月第2水曜日）
 - 工工四編集校正委員会（舞踊）（毎月第3水曜日）
 - 資料収集編集委員会（毎月第4月曜日）
 - 翻訳委員会（毎月第2月曜日）

月	日	曜日	時間	事 項
4	2	土	10:00	執行部会
	2	土	18:00	組研・舞研合同修了式 場所：沖縄市NBCホール
	3	日	10:30	組踊地謡研修会（以下組研とする）
	6	水	13:30	工工四編集校正委員会（組踊） （以下編集校正委員会（組）とする）
	9	土	12:00	平成27年度会計監査
	10	日	10:00	教師研修会
	11	月	18:30	翻訳委員会
	13	水	13:30	工工四編集校正委員会（上巻・中巻・下巻・続巻・特集） （以下編集校正委員会（上～特）とする）
	16	土	14:00	幹事会
	17	日	10:00	舞踊地謡研修会（以下舞研とする）
	20	水	13:30	工工四編集校正委員会（舞踊） （以下編集校正委員会（舞）とする）
	21	木	13:30	工工四監修委員会（以下 監修委員会とする）
	23	土	14:00	相談役・理事会
	25	月	18:30	資料編集委員会
5	1	日	10:30	組研
	4	水	13:30	編集校正委員会（組）
	7	土	10:00	執行部会

月	日	曜日	時間	事 項
	8	日	10:00	舞研
5	9	月	18:30	翻訳委員会
	11	水	13:30	編集校正委員会（上～特）
	14	土	11:00	野村流先師顕彰碑参拝 場所：旭ヶ丘公園内
	15	日	12:00	第92回定期総会 場所：浦添市てだこ市民交流室
	18	水	13:30	編集校正委員会（舞）
	19	木	13:30	監修委員会
	23	月	18:30	資料収集編集委員会
	28	土	14:00	師範会
6	1	水	13:30	編集校正委員会（組）
	4	土	10:00	執行部会
	5	日	10:30	組研
	8	水	13:30	編集校正委員会（上～特）
	11	土	14:00	幹事会／第10回琉楽奨励賞応募締め切り
	13	月	18:30	翻訳委員会
	15	水	13:30	編集校正委員会（舞）
	16	木	13:30	監修委員会
	19	日	10:00	舞研
	22	水	18:00	沖縄戦没者追悼式前夜祭
	25	土	14:00	第10回 琉楽奨励賞抽選会 場所：沖縄市農民研修センター
	27	月	18:30	資料収集編集委員会
	7	2	土	10:00
2		土	11:00	野村安趙師を始祖とする野村流先師の遺徳を偲ぶ 場所：旭ヶ丘公園内
3		日	10:30	組研
6		水	13:30	編集校正委員会（組）
10		日	10:00	教師研修会
11		月	18:30	翻訳委員会
13		水	13:30	編集校正委員会（上～特）
17		日	10:00	舞研
20		水	13:30	編集校正委員会（舞）
21		木	13:30	監修委員会
23		土	10:00	第10回 琉楽奨励賞 銅賞審査 場所：沖縄市農民研修センター
24		日	10:00	第10回 琉楽奨励賞 銀賞審査 場所：沖縄市農民研修センター
25		月	18:30	資料収集編集委員会

月	日	曜日	時間	事 項
	26	火	10:00	第10回 琉楽奨励賞 金賞審査 場所：沖縄市農民研修センター
8	2	火	10:00	第10回 琉楽奨励賞 会長賞審査 場所：沖縄市農民研修センター
	3	水	13:30	編集校正委員会（組）
	6	土	10:00	執行部会
	7	日	10:30	組研
8	8	月	18:30	翻訳委員会
	10	水	13:30	編集校正委員会（上～特）
	13	土	14:00	幹事会
	17	水	13:30	編集校正委員会（舞）
	18	木	13:30	監修委員会
	20	土	10:00	第10回琉楽奨励賞発表会リハ及び表彰式 場所：北谷町カナイホール
	21	日	10:00	舞研
	22	月	18:30	資料収集編集委員会
	27	土	14:00	師範会
9	3	土	10:00	執行部会
	3	土	10:00	第31回組研・舞研合同発表会 リハ 場所：名護市民会館
	4	日	14:00	第31回組研・舞研合同発表会 本番 場所：名護市民会館
	7	水	13:30	編集校正委員会（組）
	12	月	18:30	翻訳委員会
	14	水	13:30	編集校正委員会（上～特）
	15	木	13:30	監修委員会
	18	日	10:00	舞研
	21	水	13:30	編集校正委員会（舞）
	26	月	18:30	資料収集編集委員会
10	1	土	10:00	執行部会
	2	日	10:30	組研
	5	水	13:30	編集校正委員会（組）
	8	土	14:00	幹事会
	9	日	10:00	教師研修会
	10	月	18:30	翻訳委員会
	12	水	13:30	編集校正委員会（上～特）
	16	日	10:00	舞研
	19	水	13:30	編集校正委員会（舞）

月	日	曜日	時間	事 項
	20	木	13:30	監修委員会
	24	月	18:30	資料収集編集委員会
11	2	水	13:30	編集校正委員会(組)
11	5	土	10:00	執行部会
	6	日	10:30	組研
	9	水	13:30	編集校正委員会(上～特)
	14	月	18:30	翻訳委員会
	16	水	13:30	編集校正委員会(舞)
	17	木	13:30	監修委員会
	20	日	10:00	舞研
11	26	土	14:00	師範会
	28	月	18:30	資料収集編集委員会
12	3	土	10:00	執行部会
	4	日	10:30	組研
	7	水	13:30	編集校正委員会(組)
	10	土	14:00	幹事会
	12	月	18:30	翻訳委員会
	14	水	13:30	編集校正委員会(上～特)
	15	木	13:30	監修委員会
	18	日	10:00	舞研
	21	水	13:30	編集校正委員会(舞)
	24	土	14:00	相談役・理事会
	26	月	18:30	資料収集編集委員会
1	4	水	13:30	編集校正委員会(組)
	5	木	10:00	年始あいさつ廻り 県教育庁文化財課・県文化観光部文化振興課・ マスコミ各社
	7	土	10:00	執行部会
	7	土	10:00	教師研修会
	8	日	10:30	組研
	8	日	12:00	新春野村流合同大演奏会 場所：北谷ドーム
	9	月	18:30	翻訳委員会
	11	水	13:30	編集校正委員会(上～特)
	15	日	10:00	舞研
	18	水	13:30	編集校正委員会(舞)
	19	木	13:30	監修委員会
	23	月	18:30	資料収集編集委員会
	28	土	14:00	幹事会／教師・師範免許審査申込み締切

月	日	曜日	時間	事 項
2	1	水	13:30	編集校正委員会(組)
	4	土	10:00	執行部会
	5	日	10:30	組研
	8	水	13:30	編集校正委員会(上～特)
2	11	土	10:00	平成28年度教師・師範免許審査委員委嘱状交付式 及び書類審査 場所:沖縄市農民研修センター(予定)
			14:00	平成28年度教師・師範免許審査抽選会
	13	月	18:30	翻訳委員会
	15	水	13:30	編集校正委員会(舞)
	16	木	13:30	監修委員会
	19	日	10:00	舞研
	25	土	14:00	師範会
2	25	土	12:00	舞研自主公演 リハーサル
	26	日	14:00	舞研自主公演 本番
	27	月	18:30	資料収集編集委員会
3	1	水	13:30	編集校正委員会(組)
	4	土	10:00	執行部会
	4	土	10:00	組研自主公演 リハーサル
	5	日	14:00	組研自主公演 本番
	8	水	13:30	編集校正委員会(上～特)
	13	月	18:30	翻訳委員会
	15	水	13:30	編集校正委員会(舞)
	16	木	13:30	監修委員会
	19	日	10:00	舞研
	21	火	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査 場所:沖縄市農民研修センター(予定)
	22	水	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査 場所:沖縄市農民研修センター(予定)
	23	木	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査 場所:沖縄市農民研修センター(予定)
	25	土	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査(関東支部)
	26	日	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査(関西支部)
26	日	10:00	平成28年度教師師範免許実技審査(海外支部)	
27	月	18:30	資料収集編集委員会	

琉球古典音楽野村流音楽協会々則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は琉球古典音楽野村流音楽協会と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は会長所在地に置く。

(目的)

第3条 本会は会員相互の親睦を図り、琉球古典音楽野村流音楽の普及高揚に努め、もって本会の発展に期することを目的とする。

(組織)

第4条 本会は前条の趣旨に賛同する者で組織する。

2 本会は各地域及び海外に支部を置くことができる。

3 本会に入会しようとする者は本会の支部に入会し、支部長を経て会費を納入しなければならない。

第2章 事業

(事業)

第5条 本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 琉球古典音楽野村流音楽の研究
- (2) 師範会及び教師研修会の実施
- (3) 舞踊及び組踊の地謡並びに伴奏者の養成
- (4) 工工四の印刷及び発刊
- (5) 研究発表並びに合同演奏会の開催
- (6) 師範・教師の免許審査及び免許状の交付
- (7) 琉球古典音楽の文献の蒐集及び保存
- (8) その他必要な事業

第3章 役員及び事務局員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長1名、副会長2名、理事若干名、監事3名、幹事、相談役若干名、顧問若干名
- (2) 本会の役員は名誉職とする。

(役員選出)

- 第7条** 会長、副会長、監事は、理事会において選出し、総会の承認を得るものとする。
- 2 理事は各支部より、会員50名につき1名の割で選出し、総会の承認を得るものとする。ただし、会員50名に満たない支部は支部長が理事となる。
 - 3 幹事は支部長をもって充てる。
 - 4 相談役は、会員で功労のあった者の中から理事会で選出し、総会の承認を得るものとする。
 - 5 顧問は、学識経験者から会長が理事会にはかって推戴する。

(役員の仕事)

- 第8条** 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、これを代理する。
 - 3 理事は、理事会を構成し、第14条の運営事項を審議する。
 - 4 監事は、会務並びに会計を監査し、理事会並びに総会に報告する。
 - 5 相談役は理事会に出席してその諮問に応じ、又は意見を述べるができる。

(事務局員)

- 第9条** 本会に事務局長を1名、書記2名、会計1名を置き、各々会長が推薦して理事会の承認を得るものとする。
- 2 事務局長は会長の指示を受け会務を処理し、議事録・会計簿・会員名簿・備品台帳・その他の簿冊を保管する。
 - 3 書記・会計は事務局長の指示を受け、各々の会務を処理する。

(役員の仕事)

- 第10条** 役員の仕事は、2年とし、再選を妨げない。ただし、補欠の仕事は、前任者の残任期間とする。

第4章 会議

(会議)

- 第11条** 本会の会議は総会と理事会及び幹事会とする。

(総会)

- 第12条** 定期総会は年1回春に行う。ただし、会長又は理事会において必要であると認めるときは臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は会長が招集し、議長となる。

(総会の承認事項)

第13条 事業及び予算に関する事項

- 2 会則及び規定の改廃
- 3 役員を選任
- 4 その他の事項

(理事会の決議事項)

第14条 理事会は会長が招集し、次の事項を審議する。議長は理事の中からそのつど選出する。

- (1) 各役員を選出
- (2) 事業並びに会務報告、決算の承認
- (3) 事業計画並びに会務、予算の審議決定
- (4) 会則及び規定の改廃の審議決定
- (5) 免許審査委員の選定
- (6) 支部の認定
- (7) 会運営のための費用弁償の審議決定
- (8) その他本会運営に必要な事項

(幹事会)

第15条 幹事会は会長が招集し、次の事項を審議する。

- (1) 理事会に付すべき事項
- (2) その他本会運営に必要な事項

(議事)

第16条 議事は出席者の過半数以上で決議する。

第5章 免許

(免許)

第17条 本会の師範・教師の免許審査については別に定める免許審査規程による。

第6章 会員の権利義務

(権利義務)

第18条 本会の会員は第3条の目的に添って努力しなければならない。

- 2 第20条第2項により会員としての権利は一切制限されない。
- 3 本会の会則に違反し、本会の名誉を毀損した者は理事会の決議により除名することができる。
- 4 本会を脱退し又は除名された者は、本会に係わるすべての権利を失う。

第7章 会 計

(経 費)

第19条 本会の経費は会員の会費・寄付金・その他の収入による。

(会 費)

第20条 本会の会費は年2,000円とする。

ただし、18歳未満は500円、県外支部の会員は1,000円とし、国外支部は2ドルとする。

- 2 本会に所属する満80歳以上の会員は、会費以外の負担義務を免除する。
なお、本人の申し出があれば会費も免除することができる。

(会計年度)

第21条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第8章 慶 弔

(慶 弔)

第22条 慶弔については別に定める。

第9章 委 任

(委 任)

第23条 本会運営上必要な規程、要綱等は別に定める。

附 則

- (1) 本会則は昭和51年4月1日施行する。
- (2) 本会則は昭和58年5月15日に一部改正し、当日施行する。
- (3) 本会則は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (4) 本会則は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。
- (5) 本会則は平成8年4月1日に一部改正し、当日施行する。
- (6) 本会則は平成13年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (7) 本会則は平成14年5月19日に一部改正し、当日施行する。
- (8) 本会則は平成15年5月18日に一部改正し、当日施行する。
- (9) 本会則は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
(注・本会則は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)
- (10) 本会則は平成22年5月16日に一部改正し、当日施行する。
- (11) 本会則は平成27年5月17日に一部改正し、当日施行する。

慶弔規程

第1条 会則第22条については本規定に定める。

(慶事)

第2条 本会各支部又は、他団体の総会、発表会等へ祝儀を贈る事ができる。

(弔事)

第3条 会長、副会長及び同経験者については、会として新聞広告または供花をすることができる。

- 2 顧問、相談役、監事、理事、事務局員については、供花または香典をすることができる。また、その遺族の負担により会長名で新聞広告することができる。

附則

(1) この規程は、平成15年5月18日より施行する。

(2) この規程は、平成22年5月16日に一部改正し、当日より施行する。

琉球古典音楽「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」規程

(名称)

第1条 琉球古典音楽「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」と称する。

(目的)

第2条 会則第5条に基づき師範、教師の資質の向上を目的とする。

(組織及び運営)

第3条 師範会、教師研修会の組織及び運営について次のとおりとする。

1 師範会に次の役員をおく。

(1) 幹事、若干名

2 教師研修会に次の役員をおく。

(1) 部長 1名

(2) 副部長 1名

(3) 書記 1名

(4) 会計 1名

(5) 幹事 若干名

3 役員は、会員のなかから互選し、任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 第1項及び第2項の役員は、幹事会を構成し研修会の運営に当たる。

5 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

(事業)

第4条 第2項の目的を達成するために次の事業を行う。

(1) 師範会は、5月、8月、11月、2月に教師研修会は、4月、7月、10月、1月、に定例研修会を行う。

(2) その他必要な事業。

(師範、教師の義務)

第5条 師範、教師は積極的に師範会、教師研修会に参加しなければならない。

(協議)

第6条 その他研修活動に必要な事項については、その都度会長と協議する。

附則

(1) この規程は、平成22年5月16日より施行する

(2) この規程は、平成27年5月17日より施行する

免許審査規程

第1条 琉球古典音楽野村流音楽協会の師範、教師の免許審査は本規程による。

(免許審査)

第2条 本会の師範、教師になろうとする者は本会の免許審査委員会が行う審査を受けなければならない。

- 2 審査部門は歌・三線・笛・胡弓の各部門別とする。
- 3 課題曲は暗譜で演奏する。

(免許状)

第3条 本会の免許状は、前条の審査に合格した者に交付する。

(免許審査委員会)

第4条 本会に、師範免許審査委員会及び教師免許審査委員会をおく。

- 2 審査委員は沖縄県内各々10名、県外支部、国外支部各々若干名を理事会において選任し、審査委員会は選任された委員と会長でもって構成し、会長が委員長となる。
- 3 審査委員の任期は1年とする。

ただし、審査委員の年齢について教師審査委員は、満70歳まで、師範審査委員は、満75歳までとする。年齢の達する基準日は当該年度の3月31日とする。

(受験資格)

第5条 教師免許

本会にひき続き5年以上所属する満20歳以上の者で、教師又は師範並びに支部長が推薦した者。

2 師範免許

本会の教師免許を得てから満6年以上の会員で、師範並びに支部長が推薦する本会の教師であること。

3 受験資格の特例については、理事会の承認を得なければならない。

(審査免許の方法)

第6条 教師免許

(1) 教師免許は第(2)号の課題曲イ、ロの中からそれぞれ一節を、受験番号1番が代表抽選した同節を独唱して実技の審査を受ける。

(2) 課題曲

- イ 作田節、ちゃんな節、首里節、しょどん節、暁節、茶屋節。
- ロ 干瀬節、子持節、散山節、仲風節、述懐節。

(3) 満70歳以上の者(本会で芸歴8年以上)については審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

2 師範免許

師範免許は、人物考査と実技審査とし、人物考査に選考された後、実技審査を受ける。

(1) 人物考査

人物考査は次の事項に該当する者で、審査委員会で選考する。

イ 人柄、識見、技量共に優れた者。

ロ 子弟の養成に尽力した者。

ハ 本会の運営発展に尽力した者。

(2) 実技審査

実技審査は第(3)号の課題曲を、3名以内で斉唱又は独唱して審査を受ける。

ただし、教師免許取得後8年を経過した満75歳以上の者については、審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は、審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

(3) 課題曲

長ちゃんな節・仲節を隔年交互とする

3 笛、胡弓部門の課題曲は、教師は、作田節、師範は茶屋節とし、各々1名で演奏し審査を受ける。なお、いずれも歌・三線の伴奏は、実演又は録音テープのうちから選択することができる。ただし、実演の場合は2名以内とする。

4 課題曲及び受験番号の抽選は実技審査前後とする。

5 県外支部会員は、前第1項、第2項に準じ県外支部審査委員会において、審査をうけることができる。

6 国外支部会員は、前第1項、第2項に準じ国外支部審査委員会において、審査を受けることができる。

その際、実技審査に関して審査委員会は演奏をカセットテープに録音(伴奏なし)し、申請書、教師、師範並びに支部長の推薦書と録音テープを添えて会長に免許状交付の申請をする。実技免除者についても、同様(ただし録音テープは不要)とし、会長は免許審査規程に基づき免許状を交付する。

(選考基準)

第7条 実技審査の選考基準は調絃、拍子、音程、弾奏、声出し、声切り、姿勢、発想、発声、発音、節入りとし、調絃(音高)は自由とする。

(合格基準)

第8条 合格基準は審査委員会において定める。

(審査期日)

第9条 免許審査は毎年1回これを行う。審査期日は理事会で定め、2箇月前に各支部に通達する。

(合格発表)

第10条 各審査委員会は審査終了後速やかに協議して合格者を決定し発表する。

(免許状交付)

第11条 免許状は総会において交付する。

(受験料並びに免許状交付料)

第12条 受験料及び免許状交付料は下記のとおりとする。

- (1) 受験料は10,000円とする。ただし、国外は半額とする。
- (2) 免許交付料は、教師20,000円、師範30,000円とする。

(委任)

第13条 本規程運用上必要な事項は別に定める。

附 則

- (1) この規程は昭和51年4月1日に実施する。
- (2) この規程は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (3) この規程は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。
- (4) この規程は平成5年5月16日に一部改正し、当日施行する。
- (5) この規程は平成11年5月6日に一部改正し、当日施行する。
- (6) この規程は平成12年5月21日に一部改正し、当日施行する。
- (7) この規程は平成17年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (8) この規程は平成17年9月10日に一部改正し、当日施行する。
- (9) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
- (10) この規程は平成23年5月15日に一部改正し、当日施行する。

第6条第2項第3号の課題曲について、平成23年度は仲節とする。

(注：本規程は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)

- (11) この規程は平成27年5月17日に一部改正し、当日施行する。

琉球古典音楽 野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部規程

1. 名 称

琉球古典音楽「野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部」と称する。

2. 目 的

会則第5条の規程に基づき、組踊及び舞踊地謡並びに伴奏者の育成強化をはかることを目的とする。

3. 組織及び運営

研修部の組織及び運営については次のとおりとする。

(1) 各研修部に次の役員をおく。

イ、部長	1名
ロ、副部長	1名
ハ、書記	1名
ニ、会計	1名
ホ、幹事	若干名

(2) 役員は部員の中から互選し任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

(3) 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

(4) 第(1)号の役員は、幹事会を構成し部の運営にあたる。

(5) 各部の部員数は三線40名、箏10名、その他器楽若干名を限度とする。

4. 部員の資格条件

部員の資格条件は次の通りとする。

(1) 入部資格は教師以上の資格を有し、舞踊研修部員は満55歳、組踊研修部員は満60歳までの者とする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

(2) 音声良好にして歌唱力を有し、地謡活動に積極的で、かつ、謙虚なるもの。

(3) 支部長の推薦を経て本部幹事会で決める。

(4) 在部年数は両部共5年とする。

(5) 同時に両部の部員となることはできない。

5. 事 業

第2項の目的を達成するため次の事業を行う。

(1) 月例研修会を行う。

(2) 年1回の定期研修発表会を行うことができる。ただし、本会の事業日程に組入れ本会の事業として行う。

(3) 必要に応じ自主公演をすることができる。

6. 伴奏者

- (1) 伴奏者については、所属団体長の推薦を経て、会長の承認を得るものとする。
- (2) 箏伴奏者の在部年数を5年とし、入部年齢は原則として45歳までのものとする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

7. その他研修活動に必要な事項については、そのつど会長と協議する。

8. 部員の義務

- (1) 部員は積極的に研修会に参加しなければならない。
- (2) 部員は、無断で連続3回以上欠席した場合及び年間出席率50%に達しないものは自動的に部員の資格を失う。

9. 修了者の義務

修了者は、研修部の必要に応じ協力しなければならない。

- (1) 修了者は、研修部において得た技能を支部の要求に応じ協力しなければならない。

附 則

- (1) この規程は昭和60年4月1日より実施する。
- (2) この規程は平成2年4月28日に一部改正し、当日施行する。
- (3) この規程は平成9年12月30日に一部改正し、当日施行する。
- (4) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
(注・本規程は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)
- (5) この規程は平成27年5月17日に一部改正し、当日施行する。

入 部 申 請 書

琉球古典音楽 野村流音楽協会

会長 長浜真勇殿

氏 名 _____ 印

組研

地謡研修部への入部を申請いたします。

舞研

		取得年月日	免許番号	生年月日
資格	教師			
資格	師範			
	氏名			
	郵便番号			
	住所			
	電話番号			

上記の会員の入部について推薦いたします。

師匠 _____ 印

平成 年 月 日

琉球古典音楽野村流音楽協会 _____ 支部

支部長 _____ 印

旅費に関する規程

(目 的)

第1条 本規程は会則第23条に基づき、会員が公務のため出張する場合の旅費支給に必要な事項を定めることを目的とする。

(旅費の支給)

第2条 本会の会員が公務出張するときには、旅費を支給する。

(支給する額)

第3条 前条の規定により旅費支給については、次の額を支給する。

- (1) 交通費一回……………1,000円(但し、県内に限る)
- (2) 航空賃、船賃等……………実費
- (3) 日 当……………3,000円(但し、宿泊を伴うもの)
- (4) 宿泊料……………10,000円(但し、県内は実費とする。)

(出張命令)

第4条 出張は、会長の委任で行なう。

- 2 委任権者の会長は、出張者への伝達手段として、文書、電話等によって行なうこととする。

(協 議)

第5条 その他旅費に必要な事項については、その都度会長と協議する。

附 則

- 1 この規程は、平成25年4月1日より施行する。

表彰に関する規程

(目的)

第1条 本規程は会則第23条に基づき、表彰に関する必要な事項を定めることを目的とする。

(被表彰者)

第2条 被表彰者は、会員又は他団体等とする。

(表彰の基準)

第3条 被表彰者が以下の事項についてその活動が顕著なものとする。

- (1) 本部・支部の組織運営に功績があった者
- (2) 所属会員が15名以上で5年以上継続している研究所長
- (3) 教師・師範免許審査員の任期を満了した者
- (4) 人格円満にして人間性豊かな人格高潔な者
- (5) 本会の発展に協力、寄与した個人及び団体
- (6) その他

(賞状等の授与)

第4条 表彰は、表彰状、感謝状、功労賞等を贈呈し、記念品を添えることができる。

(表彰の時期)

第5条 表彰は、総会又は記念事業の開催をもって行う。

(表彰の手続き)

第6条 表彰の手続きについては、選考委員会を設置し、同委員会において被表彰者を決定し、理事会、相談役会に報告する。但し、第3条第2号及び第3号の規定については執行部で対応する。

(選考委員会)

第7条 選考委員会は、本会の正副会長及び幹事の中から若干名をもって組織し、会長が委員長となる。

附 則

1. この規程は、平成26年5月18日より施行する。
2. 第3条第2号については、平成21年度より起算する。

工工四監修・編集・校正等に関する要綱

(趣 旨)

第1条 この要綱は、親しみ易く、正確な工工四の発行を目指し、監修・編集・校正に係る円滑な事務の推進を図り、古典音楽の普及と琉球古典音楽野村流音楽協会の発展に資することを趣旨とする。

(委員会の設置)

第2条 前条の趣旨を達成するため、次の各種委員会を設置する。

- (1) 工工四監修委員会
- (2) 工工四編集校正委員会

(定 義)

第3条 監修・編集並びに校正は、次のように定義する。

- (1) 監修とは、伊差川世瑞・世禮國男共著「聲楽譜附工工四」の歴史と、特徴を踏まえ、工工四のあり方を研究し、随時工工四の絃楽譜声楽譜並びに歌詞等の記述、編集等の監督をすることをいう。
- (2) 編集とは、特定の目的の下に、情報を収集し、整理、校正することをいう。
- (3) 校正とは、校正刷りと原稿を比べ合わせて、活字の組み誤り、不備等を正し、印刷に付すことをいう。

(委員長・副委員長の選任並びに幹事)

第4条 委員会の迅速な運営を図るため、それぞれ委員長、副委員長・幹事を置く

- 2 委員長・副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 幹事は執行部事務局員から一人充てる。

(委員長・副委員長並びに幹事の役割)

第5条 委員長・副委員長並びに幹事の役割は、つぎのとおりとする。

- (1) 委員長は、委員会の意見を集約する。
- (2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長事故あるときは、これを代理する。
- (3) 幹事は、委員会に必要な資料を整理し、提供し、協議事項を記録保存する。

(委員の委嘱)

第6条 委員の委嘱は、幹事会、理事会の承認のもと会長が委嘱する。

(委員の任期)

第7条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

(委任事項)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- (1) この要綱は、平成20年9月27日より施行する。
- (2) この要綱は、平成24年5月20日に一部改正し、同日施行する。

琉球古典音楽 野村流音楽協会「資料収集編集委員会」設置要綱

(趣旨)

- 1、 この要綱は、琉球古典音楽野村流音楽協会会則第5条第1項第(1)号及び第(7)号に基づき「資料収集編集委員会」(以下「委員会」という。)の組織、運営その他必要な事項を定める。

(設置)

- 2、 資料等の収集・編集の円滑な推進のため「資料収集編集室」を会長所在地に設置する。

(任務)

- 3、 委員会は、会長の諮問に応じてつぎの各号に掲げる事項を推進する。
 - (1) 資料等の収集・保存・活用に関すること。
 - (ア) 本会が発行する工工四及び会誌その他の発刊物並びに琉球音楽に関する文献・資料等の収集
 - (イ) 本会の活動に係る文書・写真・映像等の保存
 - (ウ) 「琉球古典音楽 野村流音楽協会アーカイブ」を設置し、会員並びに一般愛好者の活用を図る。
 - (2) 会誌『ちゃんな』の発刊に関すること。
 - (ア) 会誌『ちゃんな』編集の基本方針の設定
 - (イ) 会誌『ちゃんな』編集に関する資料収集及び執筆依頼
 - (3) その他、会則第5条第1項第(1)号及び第(7)号の推進に関すること。

(組織)

- 4、 委員会は、10名以内で組織し会員のうちから理事会で選出し、会長が委嘱する。

(任期)

- 5、 委員の任期は2年とする。ただし、再任することができる。
委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の在任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 6、 委員会に委員長及び副委員長を置く。
 - (2) 委員長及び副委員長は委員の互選により定める。
 - (3) 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。
 - (4) 副委員長は委員長を補佐し、委員長が欠けたときはその職務を代理する。

(幹 事)

- 7、 委員会に幹事を置き、委員会に関する事務を担当する。

- 8、 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は会長が定める。

附 則

- (1) この要綱は、野村流音楽協会会誌『ちゃんな』編集委員会(平22年5月16日施行)を発展的に改定し、平成24年5月20日に施行する。
- (2) この要綱は平成27年5月17日に一部改正し、当日施行する。

琉球古典音楽 野村流音楽協会 第 10 回 琉楽奨励賞応募要項

1 主 催： 琉球古典音楽 野村流音楽協会

2 趣 旨

本事業は、次代を担う子供たちに、郷土芸能を身近に慣れ親しみ理解する機会を提供すると共に、琉球古典音楽界を担う新人を発掘して、育成し正しい三線音楽の継承、芸能文化の向上発展に寄与することを目的とする。

3 応募資格 本会の師範、教師又は学校の担当教諭が推薦する者

(1) 琉楽奨励賞は銅賞、銀賞、金賞、会長賞とする。

応募対象・・・幼稚園生、小学生、中学生、高校生

(2) 銀賞・金賞の応募について

イ 銀賞の応募者は銅賞に合格した者とする。

ロ 金賞の応募者は銀賞に合格した者とする。

ハ 会長賞の応募者は金賞に合格した者とする。

4 課 題 曲

(1) 琉楽奨励賞銅賞

安波節

アハヌマハンタヤ チム スイ ガリ ドウクル
歌 詞 安波のまはんたや 肝 す がり 所
ウクヌマツイシタヤ ニナシドウクル
宇久の松下や ねなしどころ

(2) 琉楽奨励賞銀賞

道輪口説 (秋の踊り)

歌 詞 ① ^{ソラ}空 ^{ナガ ツキ}も 長 月 はじめごろかや ^{ヨモ}四方のもみじを

② ^ソ染 ^{シグレ}める 時雨に ^ヌ濡 ^{ヲジカ}れて 牡鹿の

^{サビ}なくも 淋しき ^ヲ折 ^クりに つけ 来る

(3) 琉楽奨励賞金賞

恩納節

ウン ナ マツイ シタ ニ チ ジ ヌ フェ ヌ タ チ ユ スイ
歌 詞 恩納 松 下 に 禁 止 の 牌 の 立 ち ゆ す

クイヌブマディヌ チジャ ネ サミ
恋忍ぶまでの 禁止やないさめ

(4) 琉楽奨励賞会長賞

かぎやで風節

キユヌフクラシャヤ ナ ヲフウニヂャナタ テイル
歌 詞 今日ほこらしやや な を にぎやなたてる

ツィブディヲウルハナヌ ツィユチャ タグトウ
つぼでをる花の つゆきやたごと

※教本は琉球古典音楽野村流音楽協会声楽譜付工工四を使用する。

5 審査委員は会長が委嘱する。任期は 1 年とする。

6 審査基準

審査は公開とし、審査委員は次の審査基準をもって審査する。

- (1) 音程 (2) 節入れ (3) 調子 (4) 発音・発声
(5) 演奏技巧 (6) 姿勢

7 応募と審査日程

(1) 応募方法 本会所定の用紙を使用し、受験料を添えて応募する。

(2) 受付期間 平成 28 年 5 月 1 日 (月) ～ 6 月 11 日 (土)

※ 締切日は 6 月 11 日 (土) とし、郵送の場合は 6 月 11 日 (土)
消印有効とする。

(3) 申込先 ※ 各支部長を通して事務局へ

※ 書記 村上 佳子

〒 901-0205 豊見城市根差部 671-15 2F

TEL 090-7628-6186

(4) 抽選日 平成 28 年 6 月 25 日 (日) 午後 2 時

場 所 : 沖縄市農民研修センター

(5) 実技審査日 銅賞 → 平成 28 年 7 月 23 日 (土)

場 所 : 沖縄市農民研修センター

銀賞 → 平成 28 年 7 月 24 日 (日)

場 所 : 沖縄市農民研修センター

金賞 → 平成 28 年 7 月 26 日 (火)

場 所 : 沖縄市農民研修センター

会長賞 → 平成 28 年 8 月 2 日 (火)

場 所 : 沖縄市農民研修センター
実技審査はいずれも午前 10 時から実施する。

9 入賞者の発表と表彰

(1) 合格者のうち銅賞、銀賞、金賞には賞状とメダルを贈呈する。
会長賞には、賞状と賞品「聲楽譜附工工四上巻」を贈呈する。

(2) 合格者は琉楽奨励賞発表会に出演する。

(3) 琉楽奨励賞発表会

平成 28 年 8 月 20 日(土) 午前 10 時→(リハーサル)

平成 28 年 8 月 20 日(土) 午後 1 時 → (本番)

表彰式終了後 発表会

場 所 : 北谷町カナイホール

(4) 入場整理券(家族券 1,000 円)を発行する。

9 受験料 琉楽奨励賞 2,000 円

10 受験者の服装 各学校の指定学生服、式服

平成 28 年度

琉球古典音楽 野村流音楽協会 第 10 回 琉楽奨励賞申込書

受付年月日 平成 28 年 月 日

受付番号		受験番号	
------	--	------	--

応募部門 (番号○で囲む)	課題曲	受賞年月日
1. 琉楽奨励賞銅賞	安波節	平成 年 月 日
2. 琉楽奨励賞銀賞	道輪口説	平成 年 月 日
3. 琉楽奨励賞金賞	恩納節	平成 年 月 日
4. 琉楽奨励賞会長賞	かぎやで風節	平成 年 月 日

ふりがな		保護者氏名	印
氏名		連絡先	
学校名		学年	
芸歴			
生年月日	平成 年 月 日生		
現住所	〒		

推薦者	所属研究所 又は団体名	
	住所	〒
	氏名	印
	電話番号	

申し込み期間 平成 28 年 5 月 1 日 (月) ~ 同年 6 月 11 日 (土) まで

申し込み先 〒 901-0205 豊見城市根差部 671-15 2F

書記 村上 佳子 (各支部長でまとめて提出して下さい。)

携帯電話 090-7628-6186

平成 27 年度 教師免許合格者

三線の部

免許番号	氏名	支部名	免許番号	氏名	支部名	免許番号	氏名	支部名
2824	松川慶介	名護	2825	知花稔	コザ	2826	玉城洋子	具志川
2827	宮里政秀	今帰仁	2828	石川秀子	宜野湾	2829	宮城一夫	宜野湾
2830	西平里枝子	浦添	2831	内間安亨	コザ	2832	瀬川順子	那覇
2833	宮国春一	那覇	2834	金城文信	浦添	2835	下地公介	浦添
2836	眞榮城麗子	浦添	2837	金城久美子	コザ	2838	新膳勇榮	具志川
2839	山口仁	石川	2840	外間宏志	名護	2841	金城知子	名護
2842	真喜志拡	浦添	2843	仲宗根徹	名護	2844	近江恵美	コザ
2845	饒辺紫乃	コザ	2846	幸地眞勇	北谷	2847	前原末男	宜野湾
2848	崎田慶子	コザ	2849	又吉宏紀	具志川	2850	玉那覇功	那覇
2851	江守孝之	具志川	2852	又吉康成	読谷	2853	宜野座初枝	嘉手納
2854	中村祥	嘉手納	2855	福永ジャネイ幸 ポウティング	浦添	2856	大城和夫	那覇
2857	新城康邦	宜野湾	2858	山内文代	今帰仁	2859	親川美和子	今帰仁
2860	岸本平和	那覇	2861	米田英子	具志川	2862	高良孝誠	名護
2863	並里明達	名護	2864	増田裕之	関西	2865	日名明美	関西
2866	新里幸男	関西	2867	平井清乙	関東	2868	高橋円	関東
2869	久手堅玲奈	関東	2870	前田昇	関東	2871	大城政忠	ブラジル

笛の部

39	親川武重	宜野湾	40	中野夢	名護	41	藤岡宏美	浦添
42	フォースター和美	コザ						

胡弓の部

69	古謝義和	具志川	70	内間安亨	コザ	71	平良栄八	コザ
----	------	-----	----	------	----	----	------	----

平成 27 年度 師範免許合格者

三線の部

免許 番号	氏名	支部名	免許 番号	氏名	支部名	免許 番号	氏名	支部名
1098	喜納 吏一	コザ	1099	仲尾 勝成	コザ	1100	崎濱 秀貴	嘉手納
1101	福原 敬	那覇	1102	宮里 邦之	宜野湾	1103	宮森 信次	関東
1104	大城 均	那覇	1105	上運 天幸江	那覇	1106	仲村 渠達也	コザ
1107	照屋 早月	読谷	1108	津波 智奈美	コザ	1109	比嘉 いつみ	コザ
1110	廣山 進	コザ	1111	野村 時子	那覇	1112	東江 克行	那覇
1113	名嘉山 通夫	那覇	1114	山内 久江	宜野湾	1115	宜野座 清徳	石川
1116	藤岡 宏美	浦添	1117	仲嶺 真秀	浦添	1118	伊智 保夫	浦添
1119	瑞慶覧 芳枝	那覇	1120	宮平 美智子	那覇	1121	外間 美代子	那覇
1122	知念 政智	石川	1123	宮城 政博	コザ	1124	饒波 尚樹	宜野湾
1125	與那嶺 勝成	浦添	1126	盛島 明孝	宜野湾	1127	磯田 康俊	関西
1128	倉原 智子	関西	1129	加藤 修司	関西	1130	新保 貴子	関東

笛の部

11	東江 司	名護						
----	------	----	--	--	--	--	--	--

平成 27 年度 舞踊地謡研究部 修了者

修了 番号	氏名	支部名		修了 番号	氏名	支部名	
307	具志堅政治	北谷	三線	308	東江克行	那覇	三線
309	島袋康志	浦添	三線	310	藤岡宏美	浦添	三線
311	原口忠	コザ	三線	312	宮城正博	コザ	三線
313	喜瀬繁正	具志川	三線	314	前原博光	具志川	三線
315	宜野座清徳	石川	三線	316	長田初美	コザ	箏
317	新里香代子	具志川	箏	318	知名禮子	具志川	笛
319	喜屋武京子	石川	笛				

平成 27 年度 組踊地謡研修部 修了者

修了 番号	氏名	支部名		修了 番号	氏名	支部名	
266	大城松栄	北谷	三線	267	新垣和則	浦添	三線
268	比嘉剛	嘉手納	三線	269	小谷恵里子	コザ	三線
270	山城綾子	コザ	三線	271	松川治美	浦添	三線
272	上原政市	浦添	笛	273	比嘉紀子	石川	胡弓
274	生田順子	読谷	胡弓	275	桃原隆	幸太鼓	太鼓
276	仲枡雅秀	幸太鼓	太鼓				

平成 27 年度
第 9 回「琉楽奨励賞」合格者

【銅賞】

上江洲莉穂	長田紗采	蔵元美鈴	仲宗根みなこ	山田莉衣
外間唯乃	西野梓花	佐次田稀梨	伊禮ゆめ子	幸地聖武
平良瑞生	政田すず奈	伊禮晃太郎	高良稀叶	當銘優梨明
栄野川菜々華	新垣妃菜	大城未鈴	比嘉博世	田村結菜
伊計美憂	新里拓海	長崎さくら	末吉心曖	末吉元気
端山舞桜	比嘉花	小橋川恋音	笹谷美桜	川上紗奈
宮良優希	山田大心	糸数心優	宮良美紅	喜原楓香
南月光	久高梨央奈	宮里海悠	伊盛ほのか	山田莉穂
津波琉花	田里友斗	島袋仁瀬	崎浜花奈子	上運天結莉
江田守之眞	名城唯華	比嘉杏馨	祖堅留菜	宮里泰地
湧田彩乃	長濱心愛	大城尚也	我喜屋彩香	島袋桃香
久保田ひなた	宮里春花	照屋天朱楽	根川舞妃	知花糸花
伊禮沙也希	比屋根瀬梨	徳門来瞳	新垣舜	具志堅涉
上運天絢莉	平良未花子	比嘉美貴	神田綾菜	親泊花南
藤田唯乃	平良一護	神山清太	金城李衣菜	金城沙姫
井上遥華	浦崎玲以	當真麻理菜	屋良眞ノ介	宮城栄希
比嘉一朴	仲原浪太郎	岸本かのん	平良誠悟	新城あかり
池原悠生	喜友名若菜	幸喜大地	城間里姫佳	宮城りみ
安室心人	久場妃莉	池原蓮	松田彩花	照屋美羽
崎山英香	平良夏音	上間結心	松本果	宮良綾花
塩野稟望	又吉南輝	邱一泓	邱晨	照喜名朝昇
仲間惟	安里林華	国島圭亮	宮里葵	伊波陽香留
宮城汰成	宮城志月	屋良駿	與座二千穂	古謝萌乃香
山内理央	我喜屋佳苗			

(以上 117 名)

【銀賞】

新城 寿斗	兼謝名 希実	宮城 斗吾	伊波 遥	田場 彩華
上間 翔太	上間 莉子	與古田 琴七	平安 名隼瑛	高良 琉矢
岡本 柚花	加島 美羽	比嘉 百花	崎濱 昭仁	松室 吏輝
國吉 琉平	新城 光姫	長田 ころ那	宮城 ひなた	宮里 彩華
宮城 蒼空	比屋根 菜夢	知念 ゆあ	喜屋武 鈴香	比嘉 南
吉盛 宗汰	宜壽次 泰誠	又吉 ももと	竹石 悠乃	与儀 七聖
伊波 優衣	宮里 歩花	長浜 真海	神田 結菜	嘉陽 光展
大城 誉	宮城 杏菜	宮城 結南	宮城 健豪	相澤 美海
比嘉 麻貴	上地 花怜	能崎 夢花	安村 夏樹	平山 佳乃莉
川上 優樹	上原 快天	伊志 嶺渚	金城 未野	比嘉 武蔵
安和 伶唯	糸数 鴻我	玉城 霞	福原 寧一夏	藤原 梨奈乃
平良 寧々	藤井 拓人			

(以上 57名)

【金賞】

宇根 良太郎	玉城 莉杏	仲間 誠悟	親川 莉子	金城 勇輝
末吉 隼丈	金城 舞	棚原 逸男	服部 雅也	服部 寛也
儀武 星南	儀武 龍星	上原 聖奈	長濱 莉々香	安里 彩音結
金城 朱伶	高橋 亜海	比嘉 みみ	比嘉 線歌	仲道 林檎
福原 悠月	森 根新	森根 蓮乃	樹本 小乃華	藤井 星
又吉 采也	山内 永遠	仲里 莉々	神田 黎治	久高 涼華
平山 千世里	板野 優月	長田 乃々歌	宮城 力志	當山 りや
我謝 麻妃	富川 稀美	越野 天音	具志 堅千明	

(以上 39名)

【会長賞】

安里 公佑	當山 鈴緒	山内 緋茉莉	宮城 花梨	新垣 美琉
石川 真子	瑞慶山 姫菜	仲村 渠琴梨	伊佐 泰一	仲村 姫星
桃原 聖奈	喜納 来弥	宮城 花音	仲村 望姫	及川 日菜
嘉陽 克紀	下庫 理優	嘉陽 彩七	手登根 寿輝	比嘉 遥菜
國吉 琉心	嘉陽 樹音	浦崎 穂乃佳	濱元 弥来	岡崎 絢巳
仲宗根 愛美	仲里 冬葵	池田 のぞみ	又吉 敏樹	新城 美波
大城 夢架				

(以上 31名)

第 50 回「琉球古典芸能コンクール」受賞者

● 新人賞〈三線〉

棚原芳和	重吉武	赤嶺安一	手登根琉華	赤嶺涼香
平良元輝	宇根愛子	屋嘉部佳槻	津覇末子	銘苺勝枝
吉永明美	宮城志織	宮城楓華	日高莉津	仲宗根未来
比嘉俊一	具志堅信男	富着正己	下庫理優	石田広幸
山口紗輝	島袋美智子	大城綾音	三刀屋美鈴	名城琉来
安里幸律	金城昌英	宮里百恵	山内勇希	稲嶺和佳奈
比嘉清助	太田旬子	中原正和	大嵩すず	山内永遠
比嘉蒼月	仲村亘	野原学	高屋早苗	平良須奈子
松本さき	津波よしみ	金城友里奈	大城覚	岸本永馬
山城良江	喜屋武あいり	金城守	兼村洋子	金城光良
齊藤常子	喜友名真美乃	玉井純子	崎原孫好	松本正夫

● 新人賞〈笛〉

金城りょう子	仲宗根朝儀	安岡由紀子		
--------	-------	-------	--	--

● 新人賞〈胡弓〉

--	--	--	--	--

● 優秀賞〈三線〉

宮國春一	瀬川順子	玉那覇功	大城和夫	宮城調俊
西平里枝子	真栄城麗子	真喜志 拡	石川秀子	瀬良垣美代子
幸地眞勇	山城和廣	具志堅正子	知花 稔	下里光枝
足立啓子	糸数昌弘	川崎義隆	大塚雅之	澤岷安彦
松田範史	高橋鉄二	三瓶志麻	饒邊柴乃	金城久美子
下地孝子	仲井間憲英	嶺井さとみ	比嘉秀典	江守孝之
仲吉富雄	新垣舞	前田昇	中西美之	佐藤 究
柳沢乙穂	恩田 悟	譜久山力一	新里幸男	海勢頭秀俊

● 優秀賞〈笛〉

糸数美華	倉原智子	藤岡宏美		
------	------	------	--	--

● 優秀賞〈胡弓〉

古謝義和	喜友名朝仁	仲宗根朝儀		
------	-------	-------	--	--

● 最高賞〈三線〉

伊芸誠一郎	宮城玲子	福永ジャネイ幸 ボーディング	玉城安信	山城初枝
山内ひとみ	比嘉明子	七里元晴	久保田諒	仲村伊由
大嶺英樹	徳田泰樹	又吉宏紀	上間良健	金城利明
比嘉幸雄	亀谷英昭	照屋 肇	新垣瑛士	長山儀和
新城浩基	親川美和子	林 美英	芳賀敬子	井形繁雄
金澤清資				

● 最高賞〈笛〉

伊禮まき子	久保田清美			
-------	-------	--	--	--

● 最高賞〈胡弓〉

上原紀恵	金子絵美			
------	------	--	--	--

琉球古典音楽 野村流音楽協会 歴代会長一覽

歴代	会長名	在任期間	西曆	年
初代	伊差川世瑞	大正13年10月31日～昭和12年3月2日	1924～1937	13
2代	伊差川開榮	昭和12年5月1日～昭和15年7月 日	1397～1940	3
戦時中～戦後		昭和15年7月 日～昭和24年6月 日	1940～1949	9
3代	与那覇政牛	昭和24年7月1日～昭和27年4月30日	1949～1952	3
4代	友寄隆賀	昭和27年5月1日～昭和27年9月14日	1952～1954	2
5代	池宮喜輝	昭和27年9月15日～昭和38年5月31日	1954～1963	9
6代	幸地亀千代	昭和38年6月1日～昭和44年9月24日	1963～1969	6
7代	西島宗二郎	昭和45年4月1日～昭和47年3月31日	1970～1972	2
8代	仲田清	昭和47年4月1日～昭和48年12月29日	1972～1973	1
9代	島袋正雄	昭和49年4月1日～昭和59年5月30日	1974～1984	10
10代	玉城宗吉	昭和59年6月1日～平成2年5月30日	1984～1990	6
11代	松田健八	平成2年6月1日～平成8年3月31日	1990～1996	6
12代	伊良波幸善	平成8年4月1日～平成14年3月31日	1996～2002	6
13代	喜友名朝宏	平成14年4月1日～平成20年3月31日	2002～2008	6
14代	照屋勝義	平成20年4月1日～平成24年3月31日	2008～2012	4
15代	神田米三	平成24年4月1日～平成28年3月31日	2012～2016	4
16代	長浜眞勇	平成28年4月1日～ 現在	2016～	

野村流音楽協会 第92回定期総会資料抄録 平成28年5月15日

<http://p.booklog.jp/book/107476>

著者：野村流音楽協会

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/znakao/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/107476>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/107476>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ